



**F-NIPPON**



# **RACING PRESS**

**2011 JAPANESE CHAMPIONSHIP  
Formula NIPPON Round2 AUTOPOLIS**



# AUTOPOLIS SUPER 2&4 RACE 2011



**2011 JAPANESE CHAMPIONSHIP  
Formula NIPPON Round 2 AUTOPOLIS  
6/4-5**

# 中嶋一貴、13位から脅威の大逆転優勝!



九州唯一の国際サーキットのオートボリスで第2戦が行われた。レースは7号車大嶋が好スタートで始まったが第1コーナーではポールの41号車塚越がトップを奪い返す。1週目に早くも動きを見せたのは大嶋、一貴、中嶋大祐、レインタイヤからスリックに交換。3週目トップに躍り出た小暮が第2ヘアピンでスピンしマシンを止め早々とリタイア。6周で全車がピットインを終了。

中盤に入りトップを走る大嶋に中嶋一貴がせまり、35周目には僅か0.7秒差に詰め寄る。41周目に第1コーナーで一貴がついに大嶋をパスし、その後も安定した走りを見せ54周を走りきりフォーミュラー日本初の優勝をチームトムスの見事な作戦でもぎ取った。



【結果】

優勝	37	中嶋一貴	PETRONAS TEAM TOMS	54周
2位	7	大嶋和也	Team Le Mans	54周
3位	41	塚越広大	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	54周

**大嶋和也、今季初の表彰台!**



**塚越広大、初のポールポジション獲得!  
決勝は3位。**